



わかむぎ

No.3 令和5年6月14日 発行/古屋正樹

体験活動の重要性 ～百聞は一見にしかず#2～

「百聞は一見にしかず」、今回は、1・2年生の校外学習の様子です。教室では味わえない「**生きた学習**」として、誰もが貴重な時間を過ごしました。皆、とてもいい表情です。「自然から、人から、生命から、伝統から」たくさんの学びがありました。

1年宿泊学習



5月16日(火)～17日(水)、ハケ岳エリアを中心に宿泊学習を実施しました。「和」のローガンの下、心一つに協力し高め合える学年を目指して取り組みました。

活動内容は、入笠山登山やキャンプファイヤー、牧場体験と大自然や生命を肌で感じる活動となりました。登山では達成する喜びを、キャンプファイヤーでは学年の絆を、また、牧場体験では生命の尊さを学ぶことができました。新たな仲間とともに過ごした時間は、普段味わうことのできない貴重な経験となり、きっと今後の学校生活を彩っていくことでしょう。押中生として一歩を踏み出し、押中生として一回りたくましくなってきた1年生でした。

2年ふるさと探訪



「発進」のテーマの下、5月17日(水)に県内各所に分散し、ふるさと探訪を実施しました。コースは、①「自然コース(ハケ岳山麓の自然を感じる)」②「芸術と文化コース(リニア・考古学・芸術を味わう)」③「宝石コース(昇仙峡・水晶・ジュエリーを学ぶ)」④「信玄コース(信玄ゆかりの神社仏閣巡り)」⑤「富士山コース(樹海・世界遺産にまつわる学習)」⑥「地場産業コース(印章や印傳など伝統工芸を学ぶ)」です。

それぞれの興味・関心に合わせて昨秋から取り組んできたことを、五感をフル稼働させて確かめてきた1日でした。グローバルな世の中ではありますが、まずは私たちの故郷(ロ-カ)から「発進」！！



有価物回収～地域に支えられた活動～

昨年は、雨のため生徒の参加が見送られた有価物回収。今年は、朝から晴れ渡り、気持ちのよい青空の下、押中恒例の有価物回収が実施されました。

早朝から各家庭前に出された有価物が、「待ってました！」と言わんばかりの出迎えをしてくれました。地域の方からは、「この日のために1年間貯めていたよ」「いつもありがたいじゃんね」「押中のために協力するじゃん」といった、たくさんの温かい言葉をかけていただいています。その期待に応えるべく、生徒自ら率先して活動する姿が各地区にありました。黙々と回収



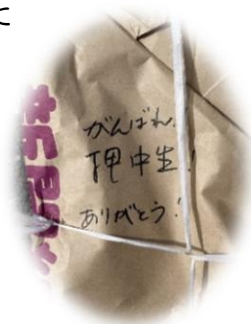
に走り回る生徒、友だちと協力して重い古紙を積み込む生徒、笑顔いっぱい元気にあいさつする生徒など、普段の学校生活では見られない、また違った生き生きとした姿を見ることができました。まさに「一生懸命が一番かっこいい」姿でした。この活動を通して、生徒の心の中にいろいろな達成感・充実感が湧き上がったことと思います。その中でも「地域に貢献できる喜び」は何ものにも代え難い財産となったことでしょう。

本校はコミュニティ・スクールとして、「地域とともにある学校」を目指しています。40年以上続くこの活動は、まさに「地域あつての活動」です。今はまだ、地域に

支えられている学校ではありますが、いつの日か

「地域から頼られる学校」「地域に貢献できる学校」の実現につなげていきたいものです。生徒・教職員一人一人が気概を持ち、「地域とともにある学校」を目指していきましょう。

「がんばれ、押中生！」の励ましを胸に・・・



< 学校開放日 (5/29~6/2) ・ 壮行会 (6/9) >

ご来校ありがとうございました。学校開放日にはのべ100名以上の方に、また、壮行会には60名以上の方に参観していただきました。学校でのお子さんの様子は如何だったでしょうか。今後も可能な限り学校の様子をご覧いただきたいと思っています。LIVE配信も試みしていますので、来校と合わせ、楽しみにしていただければ幸いです。

< 学校ホームページ (HP) >

日頃より学校HPの閲覧ありがとうございます。今年度は、昨年度以上に生徒の様子をアップしております。学校の様子をご覧いただき、親子の会話にお役立ただけければ幸いです。右のQRコードからもどうぞ。



< 夏至 >



季節は梅雨。うっとうしい日が続きますが、暦の上では21日に「夏至」を迎えます。

夏至は、ご存じの通り「1年の内で最も昼の時間が長い日」です。しかし、これは北半球の話であって、南半球ではその反対に「最も昼が短い」こととなります。

自分の置かれている状況から考える当たり前のことでも、見方・考え方を変えると、違う当たり前(価値観)に行き着きます。いつも当たり前にあることの裏側には、実はそうでないことが案外多いのかもしれない。